

第一回 救急、集中治療領域薬剤師基礎コース（仮称）のご案内

【背景】

この度、第一回 救急集中治療領域薬剤師基礎コース（仮称）を開催する運びとなりました。受講生募集のご案内をさせていただきます

【研修会の目的】

特定集中治療室における病棟管理加算②が算定できるようになった。社会的にも救急救命集中治療領域にかかわる必要性がでてきている。全身管理における薬学的プロセスを実施できる薬剤師が求められている。そこで本領域における基本的、標準的な研修コースを作成、運営することを目的としております。（研修会の目標は後述しております。）

【対象】

救急、集中治療領域に係わって間もないもの、またはこれからかかわろうとしている者。

（受講者には事前学習を提示いたします。後述。）

研修に関してのアンケートにご協力をお願いいたします。

【事前学習用資料】

薬剤師のための救急・集中治療領域標準テキスト（へるす出版）各施設でお持ちのものをご使用ください。以下を事前勉強の資料といたします。



P2～P16	（救急医療体制）
P118～P127	（初期診療）
P128～P138	（気道、呼吸管理）
P139～P146	（循環管理）
P162～P167	（鎮痛、鎮静管理）

【受講者参加希望登録】

以下フォームより登録をお願いいたします。

学会事務局へお願いいたします。

締め切り：2月25日（日）

【開催日時】

2018年3月3日（土曜日）

【開催場所】

広島市民病院

【参加費用】

臨床救急医学会会員：7000円

非会員：10000円

昼食のご用意はありませんので各自お持ちください。

（ごみは各自責任をもってお持ち帰りください。）

【コースプログラム】

9：30	講師、インストラクター集合
10：30～	受付
11：00～11：10	オリエンテーション
11：10～11：20	講義1 本研修会について（講師：渡邊薬剤師）
11：20～12：20	講義2 救急救命医療～集中治療へ（講師：安松医師）
12：20～13：20	昼休
13：20～14：20	講義3 呼吸管理（グループワークあり）（講師：吉廣薬剤師）
14：20～15：20	講義4 循環管理（グループワークあり）（講師：山崎医師：前田薬剤師）
15：20～15：30	休憩
15：30～16：30	講義5 鎮痛鎮静管理（グループワークあり）（講師：前田薬剤師）
16：30～17：00	総合演習（グループワーク）（講師：渡邊薬剤師）
17：00～17：15	確認試験
17：15～17：30	修了式
17：30	終了

【研修会の目標】

1. 社会的背景、システムを理解する
 - (ア) 背景、病棟管理加算②の算定
 - (イ) 救急医療集中治療のシステム
 - ① 救命救急センターの機能、適応患者について説明できる
 - ② 集中治療室の機能、適応患者について説明できる
2. 初療における ABCD 薬学的プロセスを理解する
 - (ア) 救急医療の診療プロセス
 - ① 救命における蘇生（ABCD アプローチ）を説明できる
 - (イ) 気道、呼吸管理の薬学的プロセス
 - ① 気管挿管の必要な病態を列挙できる
 - ② RSI に必要な薬剤を列挙できる
 - ③ 病態に応じた RSI に必要な薬剤を選択できる
 - (ウ) 循環管理の薬学的プロセス
 - ① ショックの定義を記述できる
 - ② ショックの分類を列挙できる
 - ③ ショックの分類を推測できる
3. 集中治療における全身管理薬学的プロセスを理解する
 - (ア) 集中治療の診療プロセス
 - ① 全身管理、器官別アプローチ（略語）を説明できる
 - (イ) 循環管理の薬学的プロセス
 - ① ショックに使用する薬剤を列挙できる
 - ② ショックの病態に応じた薬剤の選択ができる
 - (ウ) 鎮痛鎮静の薬学的プロセスを理解する
 - ① 意識レベルと鎮静レベルの評価方法を説明できる
 - ② 鎮痛鎮静に影響を与える要因を列挙できる
 - ③ 鎮痛鎮静薬を列挙できる
 - ④ RASS を評価できる（試行コースにて要検討）

コース内容の問い合わせ

日本医科大学千葉北総病院 薬剤部 渡邊暁洋

Tel: [0476-99-1111](tel:0476-99-1111) PHS: 2347

E-mail: ph-akihiro@nms.ac.jp